



巻頭言 形成外科 くさの たろう 草野 太郎

診療内容・特色

形成外科とは、先天的または後天的に生じた身体の変形や欠損を、整容的（見た目）にも機能的にも改善することを目的とする専門の診療科です。頭部から手足に至るまで体表の異常を中心に診療を行っております。具体的には顔や手足の先天異常、腫瘍、顔面の骨折、手足・顔面の外傷、火傷、傷跡の修正などが対象になります。当院では特に「乳房再建」、「眼瞼下垂」（瞼が下がって見づらい）に力を入れております。また、自費診療になりますが「美容外科」にも特化しております。気になることがある患者様はぜひ一度当科を受診していただければと存じます。



対象疾患

【乳房切除後の再建】全国でも有数の手術件数を誇る昭和大学では、多種多様なニーズに応じた乳房再建のプランをご提案できます。他院で乳房切除を行われた患者様でもお気軽にご相談ください。大きく分けると再建方法は人工物再建と自家組織再建の2通りの方法があります。人工物はシリコンインプラントを用いて胸の膨らみを作ります。また自家組織にはお腹や背中の中組織を用いた方法があります。また大きく他の部位を傷つけることなく再建を行える脂肪注入という方法もありますが現時点では保険適応外となります。

【眼瞼下垂】眼瞼下垂はまぶたを持ち上げる筋肉に問題がある場合と、皮膚がたるんでかぶさってくることで瞼を重くしている原因になっている可能性があります。瞼が重くなると物が見えづらいだけでなく、頭痛や肩こりの原因になるとも言われています。その方の症状に応じて、見た目も自然な仕上がりになるような治療を心がけていますので、気になる方は外来にて診察させていただきますので気軽にお越しくださいませ。

【美容外科（自費診療）】1. 輪郭形成：顎を短くしたい、顎先を細くしたい、もしくは少し前後にずらしたい、いわゆるエラと呼ばれる部分を取りたいなど顔面の輪郭を変える手術を主に行っております。2. 目もとの手術：二重まぶた、目頭切開、目尻切開、垂れ目形成（グラマラスライン）をはじめとする目の形を変える手術、また上まぶたや下まぶたのたるみをとったり、隈をなくす手術を行っております。3. 鼻の手術：鼻を高くしたい、団子鼻をなんとかしたい、鼻の穴を見えにくくしたいなど形を変える手術に対応しています。4. その他：豊胸、顔のシワ、シミ、脂肪吸引など多種多様な手術を行っておりますのでご相談ください。



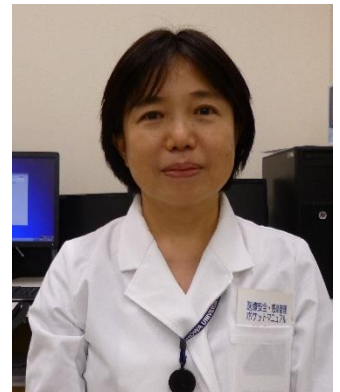
第60号のトピックス

- ・巻頭言
- ・NST 活動の紹介
- ・防災訓練報告
- ・「ご意見・ご要望」についての回答
- ・編集後記

NST活動の紹介 栄養科 かもしだ 鴨志田 きょうこ 恭子

NSTとはNutritional support teamの略で、栄養サポートチームと呼ばれる医療チームを指します。メンバーは医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、管理栄養士などで構成され、専門スタッフが連携してそれぞれの知識や技術を持ち寄り、入院された患者さんに最もふさわしい方法で、栄養状態を良好に保つことを目的としています。

当院のNSTの活動は、現在大きく分けて3つあります。まず1つ目は患者さんの栄養状態を把握し、栄養管理が必要か否かを判断します。毎週月曜日に血清アルブミン値（血液中のタンパク質の一種で、栄養状態を評価する際、低栄養に陥っていないかどうかを調べる指標となるもの）3.0g/dl以下のデータから、NST対象患者を病棟で選出し、金曜日の午後にカンファレンスと回診を行います。結果を主治医にフィードバックし、適切な栄養管理が行えるよう調整します。最近では、周産期センターや整形外科等の診療科からもNSTの依頼が入るようになりました。



医師、歯科医師、管理栄養士による
嚥下NST回診の様子①

2つ目は、毎週月曜日の午後にリハビリテーション科の医師と歯科医師、管理栄養士が、前週に嚥下評価を行った患者さんの栄養状態、食事摂取状況を確認するカンファレンスを行い、その後回診をします。誤嚥のリスクがある患者さんは高齢者が多く、栄養状態が芳しくない方が多いため、対象となった患者さんの口腔内を確認しつつ適切な食事形態や、補助食品の提案をしています。

3つ目は入院された全ての患者さんの栄養管理計画書を作成します。入院後、担当の看護師さんが、患者さんの入院前の自立度、食事摂取状況、体重の増減、全身状態を確認し、既定のシートに記載します。その情報と血液検査の結果を基に管理栄養士が栄養状態を確認します。必要に応じてエネルギー量の変更や、特別治療食への変更を医師に依頼し、患者さん個々に適切な栄養量が提供できるよう調整します。管理栄養士は日本糖尿病学会の糖尿病療養指導士、日本病態栄養学会の病態栄養専門（認定）管理栄養士の認定を受け、栄養指導をはじめとする栄養に関わる業務を日々行っています。NSTは入院されている患者さんが対象となりますが、外来では個別の栄養指導で対応しております。栄養についてお困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください。



医師、歯科医師、管理栄養士による
嚥下NST回診の様子②

平成31年3月8日（金）、平成30年度第2回防災訓練を実施しました。今回の訓練では震度6強の首都直下地震が発生したと想定し、災害対策本部を立ち上げ情報収集活動を行いました。

東京都災害拠点病院に指定されている当院は、大規模災害発生時に近隣の医療機関の被災状況や診療継続の可否といった情報を収集するとともに、自院の被災状況を都道府県・消防・医療機関などの院外各機関に報告する必要があります。そのためには、院内の被災状況を迅速に収集・集計しなければなりません。

そこで、情報体制の拡充を目標として、院内各部署へ被害状況の報告を要請し、報告された情報を集計、院外機関への模擬報告を実施しました。また、並行して机上でのトリアージ活動を実施し、受入患者数などを本部へ報告する訓練を行いました（「トリアージ」：傷病者の重症度により治療の優先順位を決めること）。



本部・トリアージ部門間の情報のやり取りを通して、災害時に取るべき基本的な行動手順を確認することが出来ました。



本訓練では、本部要員に事前に被害状況を知らせないブラインド形式で実施したため、報告された被害や人員不足などの情報に対しどのような順序でどのような対応を取るべきか担当者が混乱する場面もありました。今回見つかった多くの課題解決に向けて、職員の知識向上やマニュアルの整備など災害時の体制強化を進めてまいります。

開院から5年が経過し、災害拠点病院としてあらためて災害時の対応を確認、強化する時期に差し掛かっています。来年には東京2020オリンピック・パラリンピック開幕を控え、会場や選手村の近傍に位置する当院は充実した医療を提供するという役割を担うことになります。



発展著しい江東区・豊洲地区に所在する当院は、今後も防災訓練をはじめとする様々な災害対策を実施し、地域の災害医療の拠点としてこれまで以上に皆様に信頼される病院になれるよう邁進してまいります。

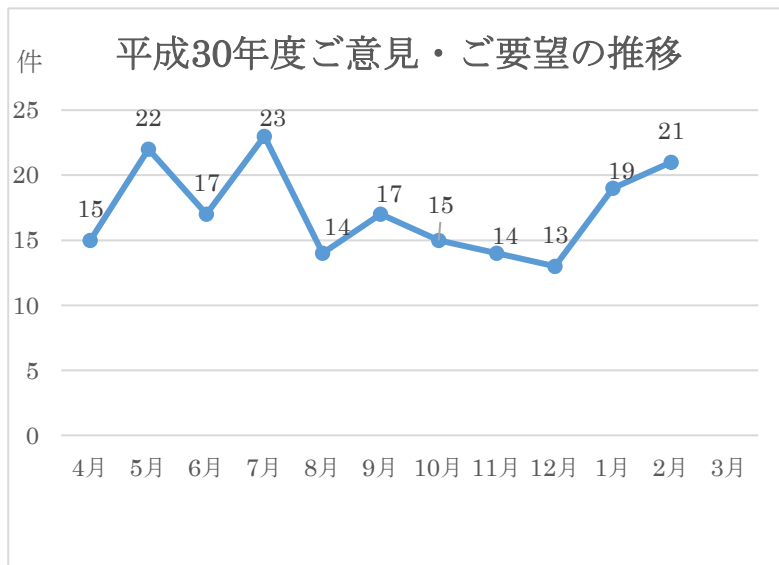
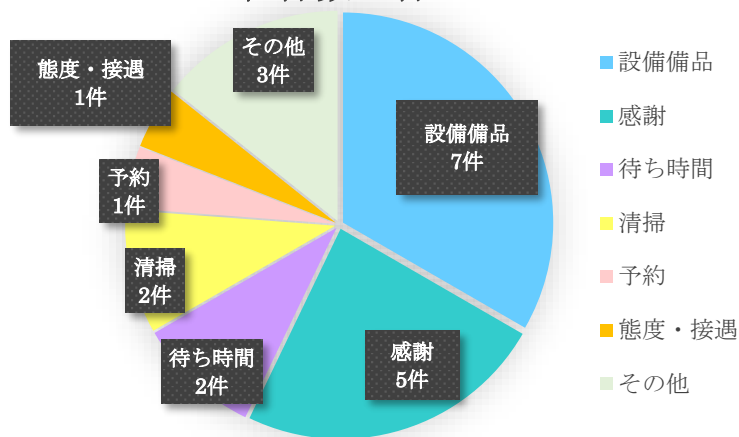


DMAT 隊員の指導のもと様々な状況に対応しました。
 ※「DMAT」：医師、看護師、その他のコメディカル・事務員等で構成され、地域の救急医療体制では対応出来ないほどの大規模災害や事故などの現場に急行する医療チーム。

◆「ご意見・ご要望」についての回答

ご意見・ご要望	回答・改善策等
<p>夜中に音楽を聴いていたり、朝早くから電気をつけていた方がいました。22:00～6:00 までの騒音や電気について入院患者に注意してほしいです。</p>	<p>この度は、療養環境について、大変ご迷惑をお掛けしました。入院患者さんには、入院前と入院後に入院中の生活に関する説明をしていたことで安心し、日々の状況についての確認がおろそかとなっていたと思います。夜間の巡視では、患者さんの在室や状態の確認だけでなく、音楽による騒音や消灯時間中の照明など早期に気付き、対応ができるよう徹底いたします。また、このような患者さんをお見かけした際は、スタッフにお声掛けください。</p> <p style="text-align: right;">回答部署：看護部</p>
感謝	回答
<p>心臓血管外科の先生方、ICU、一般病棟の皆様には、大変お世話になりました。心からお礼申し上げます。入院してはや1ヵ月先生に出会わなければ、突然倒れていても仕方ない状態でした。本当に本当にありがとうございました。</p>	<p>退院おめでとうございます。ご回復にあたり、患者さん自身の力が一番だったことと思います。そのお手伝いを私たちができたことが何にも代えがたい喜びです。心温まるお言葉をいただき本当に光栄です。このことを励みに今後も務めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">回答部署：看護部</p>

平成31年2月分 ご意見・要望の内訳 総件数21件



編集後記 麻酔科 盛 直博

春爛漫、桜の季節です。都内では例年卒業式・入学式と重なる桜の開花ですが、南北に長い日本列島では桜の季節というのが地域によって随分と異なります。私が学生時代を過ごした青森県では桜の季節は遅くちょうどゴールデンウィークに重なります。なかでも弘前市にある弘前公園の桜まつりは全国的にも有名で連休中に多くの観光客が詰めかけます。雪化粧をまとった岩木山をバックに弘前城公園一帯に咲き乱れる桜並木は圧巻の光景であり、少し時期がずれたとしても公園のお堀一面に桜の花びらが浮かび花筏を楽しむことができます。今年の長いゴールデンウィーク、いつもより少し遠出をして東北の桜を見に出かけてみてはいかがでしょうか。



昭和大学江東豊洲病院 <http://www.showa-u.ac.jp/SHKT/>

〒135-8577 東京都江東区豊洲 5-1-38

TEL03-6204-6000(代表)

発行責任者：笠間 毅 編集責任者：長谷川 真



昭和大学江東豊洲病院
Facebook ページ



Showa University Koto Toyosu Hospital